

優秀作品の3人 大平さんら表彰

浜松で「税」ポスター

学生に納税の大切さを意識してもらおうと浜松市の税関係団体などが募集した「税に関するポスターコンテスト」の表彰式は同市中区の浜松青色会館で開かれ、優秀作品に選ばれた3人が表彰された。

最優秀賞は静岡文化芸術大(中区)3年の大平乃与莉さん(21)、優秀賞はデザインテクノロジー専門学校(同)1年の太田絢菜さん(19)と、同校2年の東沢祐実さん(20)が受賞した。

最優秀賞の大平さんの作品は、大学近くの歩道で友



人の足元の写真を撮影し、「この道は何でできていると思う? (中略) 税なんです」とメッセージを添えた。他のポスターは絵やCGが多く、唯一写真を使っ

たことや素直なメッセージが評価された。

大平さんは「突然なくなつて困るものは何かと考えたら、舗装された歩きやすい道だと思った。写真の方が実感が湧く。この作品が納税意識の向上につながればうれしい」と話した。

ポスターは「浜松納税意識啓発市民会議」が8〜10月に市内の大学生、専門学生に募り、24作品を集めた。優秀3作品は来年、浜松駅地下通路や市内の大学などに展示される。

(荒木正親)

税に関するポスターコンテストで受賞した(左から)東沢祐実さん、大平乃与莉さん、太田絢菜さん。浜松市中区の浜松青色会館で